

避難訓練

- **避難訓練の目的は、本当の災害で死者、けが人ともに0名にすること。**
- 今週の朝活では「**調理室で出火した場合、どちらに逃げるか？**」といったことを自分たちで考えましたね。
- 災害のときはパニックになるかも知れませんが、最後に頼るのは自分の頭、判断、決断です。だから、わざわざ朝活の時間を使って「**①考えて②決めて③行動すること**」を学んだんですよ。
- どうですか？ 今日、4時間目に放送を聞いた瞬間、避難経路が自分の頭でイメージできましたか？
- 今回、校長先生はたまたま教室にいました。
- 放送が入って「訓練、訓練…」と聞こえただけで、いろいろなクラスから椅子の音が聞こえてきました。机の下に入ろうとしたんですね。地震か火事かも分からずに。
- 行動の速さは素晴らしいのですが、その行動は考えて、決めて行った行動でしょうか。誰かが椅子を引いたから、自分も反射的に机の下に入ろうとしたのでは？
- 椅子の音で、肝心の火事なのか地震なのか、火事ならどこから出火したのか聞き逃した生徒もいたのではないかな？
- 災害の瞬間は、**耳からの情報が何より大切です。**
- 情報を正しく聞けるか、集められるかです。正しい情報が得られれば、考えられるし考えられれば、行動を決められます。
- 今回は理科室から出火でしたが、2号館第1理科室から・・・の**2**が聞き取れなかったら、3号館の理科室か2号館の理科室かどっちの理科室か分かりません。
- 火災ならまだしも、地震の緊急速報のような場合、「**★★秒で地震が来ます**」の**★★**を聞き逃したらアウトです。**★★**で今校長先生が何と言ったか聴き取れましたか？
- 「ピンポンパンポン」のピンで普段の放送から静かになる練習をクラスで積んでおくといいですね。**学級で誰かが話す時、放送の音が鳴るときに、一瞬で静かになれるクラスが、きっと自分と仲間の命を大切にできるクラスですから。**
- 以上、校長先生はみんなと一緒にいて、こう感じました。これが先生の振り返りです。皆さんはどう振り返りますか？